

★★「知床ネイチャーキャンパス・ネクスト」を開催します ★★

= 受講生募集案内 =

【開催趣旨】

世界自然遺産に登録された知床は、野生生物の科学的保護管理の先進地でもあります。知床ネイチャーキャンパスは、この分野の第一線で活躍する先生方や専門家が講師を務め、保護管理の実際に関する講義や野外実習を体験する教育プログラムです。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面・集合するプログラムを取りやめ、これまで受講いただいた皆様に対象にオンラインで開催することとなりました。

- 1 主催 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団
- 2 テーマ 『生物多様性を守るために』-科学的保護管理を考える-
- 3 開催日 2021年3月13日(土)午後・14(日)午後
- 4 開催方法 オンライン開催 (Zoomを使用)
- 5 募集対象 これまでの受講生 (知床ネイチャーキャンパス 2016・2017・2018・2019 に参加された学生・大学院生・社会人)
- 6 募集定員 20名 (先着順。定員になり次第募集締切となります)
- 7 受講料 無料

8 講師 (敬称略)

齊藤慶輔 (猛禽類医学研究所代表・獣医師)

早矢仕有子 (北海学園大学工学部教授)

梶 光一 (東京農工大学名誉教授・兵庫県森林動物研究センター所長)

中村太士 (北海道大学大学院農学研究院教授)

敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学教授)

鈴木正嗣 (岐阜大学応用生物科学部教授)

中川 元 (知床自然大学院大学設立財団業務執行理事)

9 日程とプログラム

【3月13日(土) 13:30 開会】

第1部 絶滅危惧種の保護=人に影響される生息環境=

13:40~14:10 講義1 絶滅危惧種の保護制度・保全活動の概要 中川 元

14:20~15:10 講義2 オジロワシ・オオワシ保護の現状と課題 齊藤慶輔

15:20~16:10 講義3 シマフクロウ保護の現状と課題 早矢仕有子

16:20~16:50 第一部の質疑とディスカッション

17:00 1日目終了

【3月14日(日) 13:00 開会】

第2部 科学的保護管理とは=世界遺産地域から全国へ=

13:00~13:50 講義4 増えすぎた動物の個体群管理 梶 光一
14:00~14:50 講義5 生物多様性を守る河川管理 中村太士
15:00~15:50 講義6 利用と保護のマネジメント 敷田麻実
16:00~16:20 講義7 野生動物保護管理システムと必要な人材 鈴木正嗣
16:20~17:00 第2部の質疑とディスカッション 講師と参加者
17:05 全日程終了

9 修了証 受講修了者へは講師名の入った修了証を授与します。

10 受講申し込み 受講希望者は下記 e-mail アドレス宛に、氏名・学校名（所属機関名）・連絡先（e-mail アドレスと電話番号）をお知らせ下さい。

◎申し込み・問い合わせ先（知床ネイチャーキャンパス専用アドレス）

sizendaigaku@g-mail.com

+++++

= オンライン（Zoom）受講について =

(1) 受講場所は Wifi 環境のある自宅など、聴講と質問等ができる場所であればどこでも受講可能です。

(2) 受講生には事前に接続の e-mail で URL、聴講方法をお知らせします。

(3) 必要な機器：パソコン（カメラ・マイク付き）のほか、タブレット、スマートフォンでも受講可能です。資料の提示などがありますのでモニターの見やすさを考慮して下さい。

+++++

◎お願い 既受講生の中にはアドレス変更等で連絡の付かない方がいらっしゃいます。心当たりの方がいらっしゃいましたら、この案内を転送いただければ幸いです。

[主催者連絡先]

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町 28 番地 10

公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

TEL : 0152-26-7770 (担当者 090-4871-4591) FAX : 0152-26-7773

担当者 e-mail : hajime-n@apost.plala.or.jp